

ハイライト

大きくなる

インドの株式市場は年金の流入につながる可能性がある。

■インド株式市場の資本化



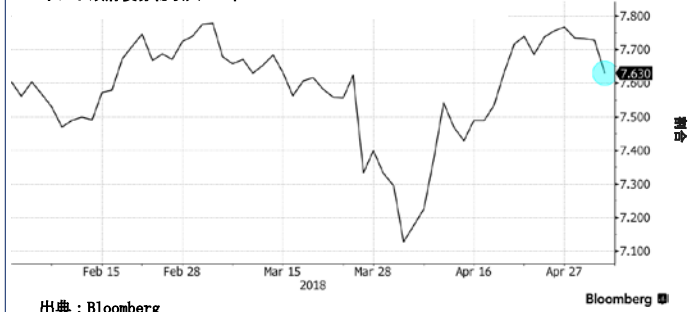
インドの2兆3000億米ドルの株式市場は、国の年金規制からの新たな支持の形でブームを打ち始めようとしている。年金基金規制改革局（PFRDA）は、国民年金制度（NPS）部門の監督下にある民間部門の年金の上限に合わせて、公務員の株式比率を15%から50%に引き上げることを政府の承認を待つ。公務員はNPSによって監督された350億米ドルの約87%を拠出している。（出典：Bloomberg, PFRDA）

インドの小売インフレ率は2月の4.4%から3月の4.28%に5ヶ月ぶりに低下した。より軟化したインフレ率は、2018年度の第4四半期の中央銀行の予想4.5%ペースを下回り、食料価格の下落により一時的になる可能性がある。（出典：Bloomberg）

インドの南西モンスーンは、国の農地の半分以上を占めて、今年は成長のために重要であると予想されている。モンスーンは、年間降水量の70%以上を占め、作物を灌漑するのに役立つ貯水池を再涵養するため、インドの農業にとって重要である。小麦、砂糖、綿のトップ栽培国で世界第2位の生産国であるこの国の雨不足は、小麦、食用油、砂糖などの穀物生産高と輸入高をもたらす。食品インフレはCPIの実質的な割合を占め、政府が農家に支払う最低サポート価格（MSP）を引き上げなければならないため、財政の悪化に悪影響を及ぼす可能性がある。（出典：Bloomberg）

インドの中央銀行は、2019年3月までにインドの債券市場への需要を喚起するために、当期の海外債券投資家のために160億米ドルを上限にした。RBIによると、海外投資家は2019年3月までに5.5%、1年後には6%の公的債務を引き上げることができる。また、外国人が3年未満の残存満期の債務に投資することを妨げた規則を廃止した。海外投資家は、単一の証券の未償還残高の30%を20%早く保有することも認められる。残存満期が1年を下回る有価証券への投資総額の20%の限度額が設定されたが、中央政府証券（G-secs）および国家開発ローンの最低残存満期要件は廃止された。中央銀行はまた、インド企業が売却した債券に対する外国投資家の上限として9%を設定した。国家開発ローンに対する外国投資の限度額は、未払いの有価証券の2%で変わらない。そのような借金には現在1つの制限があるので、RBIは、社債の既存のサブカテゴリを廃止する予定である。（出典：Bloomberg, RBI）

OMO 応援
RBIがOMOの買収を発表した後、ベンチマーク債券獲得
●インド政府債券総収入10年



インドのソブリン債は、5月17日に満期が2020年から2033年の満期の15億米ドル相当の有価証券を買い取ると発表した。2016年10月以来の公開市場買収発表は、当局が市場を支援するために最近実施したいくつかの措置の1つである。（出典：Bloomberg）

重要な情報

この報告書は、株式単元のオファーを構成するものではなく、勧告または意見書または広告でもありません。これは何らかの証券の利率や価格の起こり得る将来の動きに関する何らかの予測や表示の性質を持つものではありません。上記の報告書の内容は、特定の目的、経済状態、そしてこの報告書を受け取る特定の人の特定のニーズを顧みず、情報提供のみを目的としています。何らかの証券や有価証券への投資と本文書に言及されている投資戦略の妥当性に関しては、助言を求めるべきであります。

当社がお客様の投資問題を解決するうえでお役に立てる方法について詳しくお知りになりたい場合には UTI 資産担当者にお問い合わせ頂くか、www.utifunds.com をご覧ください。